



きね川日記

所内の日々の出来事をお伝えします

2026

1月



令和8年1月発行

●本号より紙面を刷新いたします。



近隣の神社へ初詣に行ってきました

新たな年を迎えて

「午年」の新しい年が始まりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。日本人は初日の出や年度末、二十四節気など、物事を見直しながら生活する知恵を持っています。私のように緩みがちな心には、これらは心を引き締める良いきっかけとなります。

この仕事に就いて四十一年の歳月が流れる中、多くのご家族から、さりげなくも深いお話や苦労話などを沢山伺ってまいりました。バラバラに思えた一つひとつのお話を今振り返ると、どのお話からも「子供を想うご家族の思い」は皆同じであると感じます。

その薄らぐことのない想いを、きね川福祉作業所の職員に、しっかりと伝えます。「見えない想い」は、職員が共有することで支援の端々に見えるようになるものです。この一年、精一杯頑張ります。今年も、日々励んでいる職員たちを応援してくださいますよう、よろしくお願ひ申し上げます。



施設長 本田 直記

紙面上の構成、スペースの関係でルビを割愛しております。ご了承ください。

